

### 31 貸借対照表の見方15

(短期借入債務の回転日数を見ます)

#### 1日当り売上の何日分あるか

月次試算表・貸借対照表(単位:千円) 年 月

まず、「1日当り売上」を計算し、短期借入債務の残高が何日分残っているかをみます。回転日数と言います。

- ・1日当り売上は、年換算売上÷365日で求めます  
今月迄の売上÷経過月数×12÷365日=1日当り売上  
[ ] ÷ [ ] ヶ月×12÷365日=【 】
- ・今月(短期借入金+割引手形)÷1日当り売上  
= 今月短期借入債務の回転日数  
[( )+( )] ÷ [ ] = 【 】日分  
短期借入債務とは、1年以内に返済すべき借入金と割引手形の合計を言います。

前月の回転日数より増加しましたか、減少しましたか。

- ・前月回転日数 < > 当月回転日数 ( 日分) 増・減  
[ 日] < > [ 日] 【 日】 増・減

同業者の回転日数より増加しましたか、減少しましたか。

- ・同業者回転日数 < > 当月回転日数 ( 日分) 増・減  
[ 日] < > [ 日] 【 日】 増・減

短期借入債務の何割ぐらい固定性預金がありますか。

- ・[(定期積金)+(定期預金)] ÷ 短期借入債務×100 = 預貸率  
[( )+( )] ÷ [ ] × 100 = 【 】%

注) 「1日当り売上」の何日分の残高が残っているか、と言うことを「回転日数」といいます。この短期借入債務が同業者より多い場合、正味運転資金が膨らんでいないか注意が必要です。預貸率は、金融機関ごとに算出し、融資交渉の際の材料としましょう(実質金利)。